

本栖移動教室 1日目



10月5日～7日の2泊3日、本栖移動教室。1日目は、午前の活動は、宝永山火口コースの富士登山。天候にも恵まれ、素晴らしい景色が見ることができました。火口付近でお弁当とポテトチップスを食べました。ポテトチップスの袋がパンパンに膨らむ様子を観察しました。午後の活動は、酪農体験。牛の乳搾りやえさやり体験を中心に行いました。絞りたての牛乳でバターを作り、もちもちの米粉のパンにつけておいしく頂きました。トラクタの後ろの荷台に乗せてもらい広大な牧場を走ってくださり、とても興奮していました。最後に牧場の方から、命をいただくということについてお話を聞きました。2歳で雄牛はみなさんに食べられていくのですと言う事実を考えさせられたようです。

2日目



2日目。ほうとう作りは粉から練り、のばし、包丁で切る作業までをグループで行いました。みんなで食べたほうとうはおかわりの行列ができていました。忍野八海の散策では、冷たい雪止め水を触るなどして楽しみました。この日は三湖台登山をしました。展望台では富士山がしっかりと見え、3つの湖と、樹海の広大な景色が眼下に見え、登って疲れ果てていた子ども達から「登ったかいがあったー。きれいっ！！」と声が上がりました。富岳風穴では、昔、木の实や蚕などを保存していることを学び、自然界の冷蔵庫を肌で感じました。

3日目



3日目は自然解説員の説明のもと、富士山御中道ハイキングコースを歩きました。富士山特有の地形や気候と、生物など興味深く耳を傾け、一生懸命学んでいる様子でした。また5合目郵便局では、富士山のオリジナルスタンプが押してもらえるとということで、自分宛てにはがきを投函しました。後日届いたはがきに子供達は大喜びでした。本栖移動教室最後の活動は、ぶどう狩りでした。獲りたてぶどうを食べられるという日頃都会ではできない体験。とてもおいしく楽しい活動に子供達も大満足でした。

とても良い天候の中で、貴重な体験をたくさん重ねることができ、とても充実した3日間になりました。